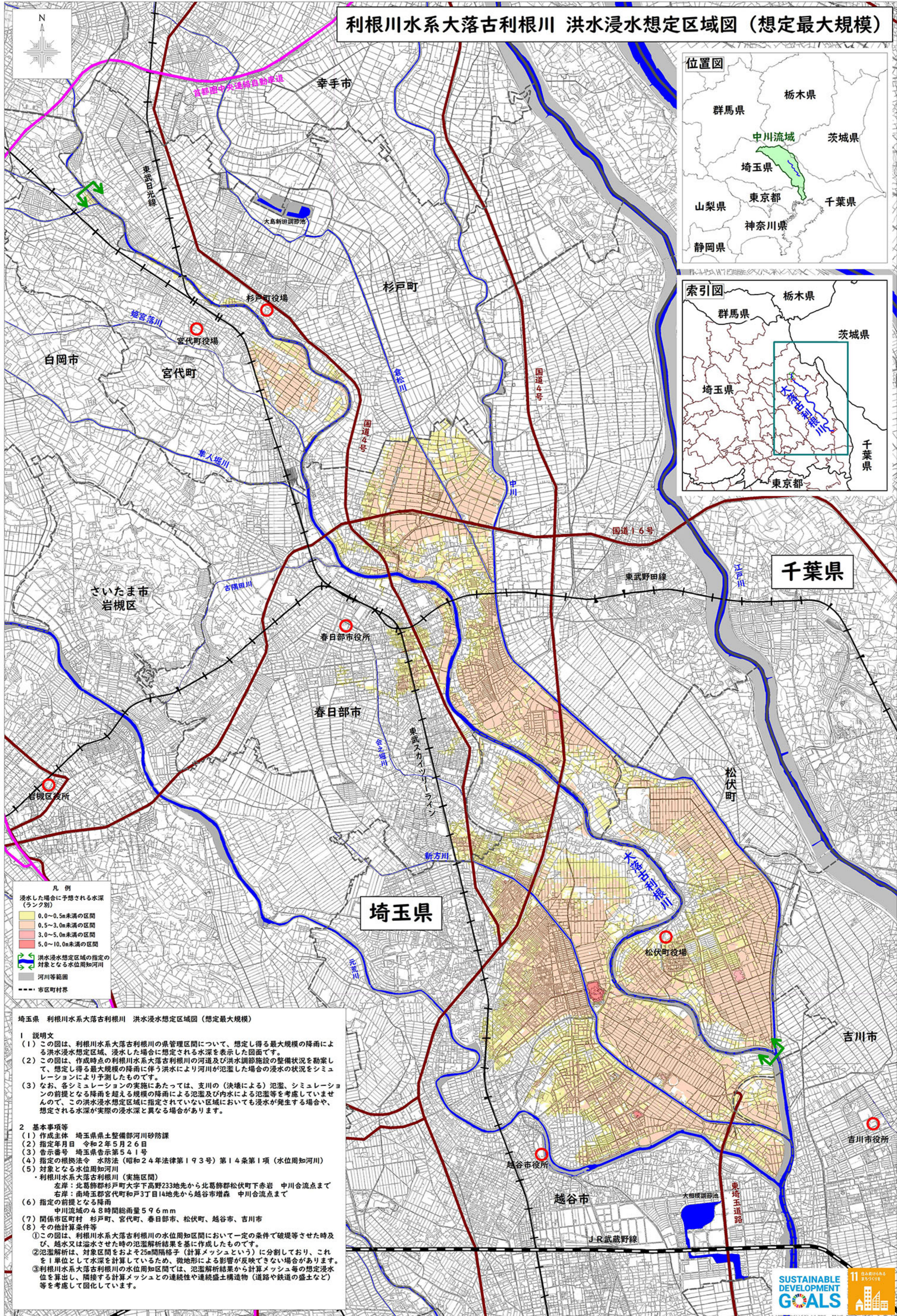


# 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

浸水した場合に予想される水深 (ランク別)

0.0~0.5m未満の区間
0.5~3.0m未満の区間
3.0~5.0m未満の区間
5.0~10.0m未満の区間

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

河川等範囲

市区町村界

埼玉県 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

1 説明文

- この図は、利根川水系大落古利根川の県管理区間について、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この図は、作成時点の利根川水系大落古利根川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、各シミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

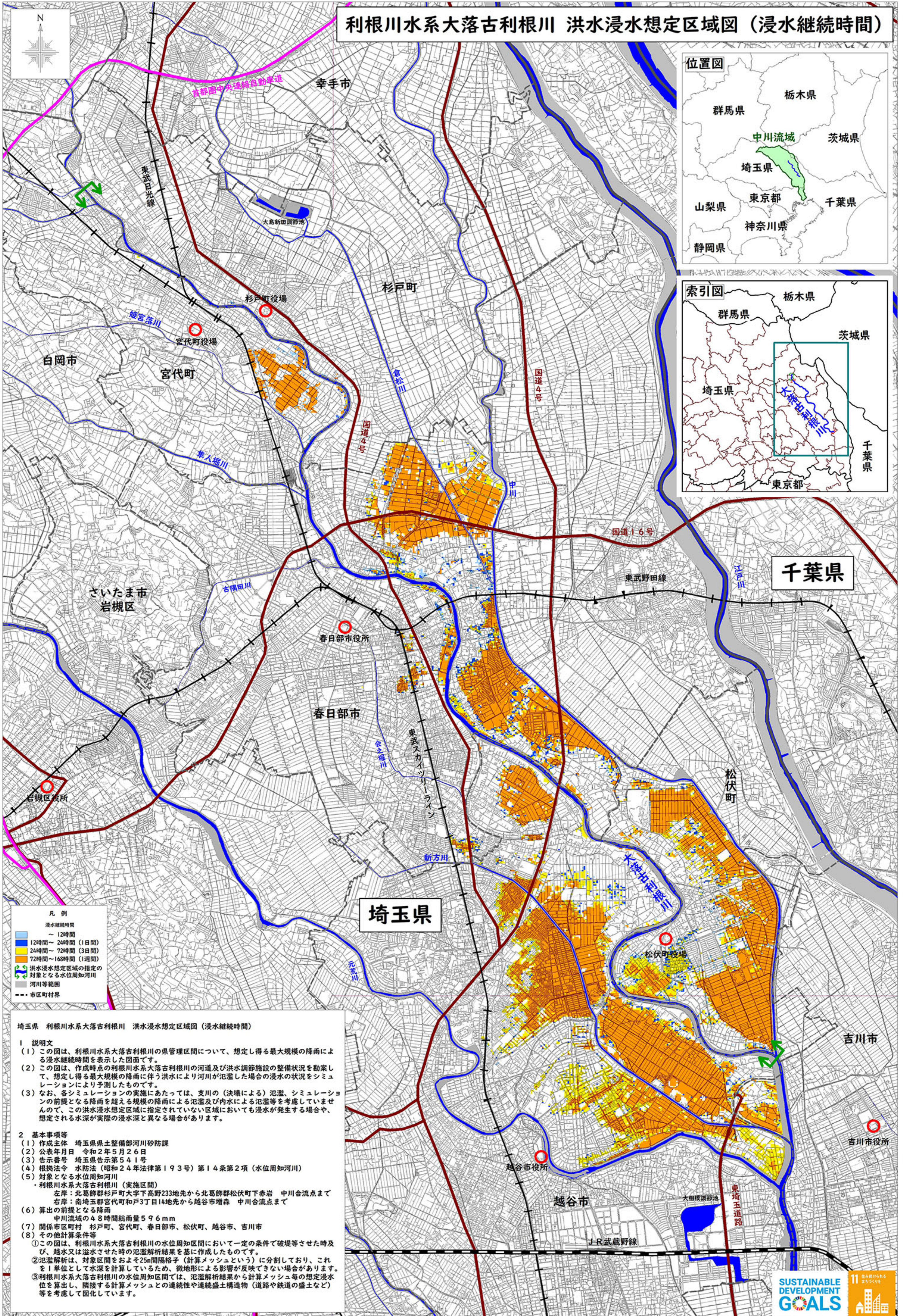
2 基本事項等

- 作成主体 埼玉県県土整備部河川砂防課
- 指定年月日 令和2年5月26日
- 告示番号 埼玉県告示第541号
- 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項(水位周知河川)
- 対象となる水位周知河川
  - 利根川水系大落古利根川(実施区間)
    - 左岸:北葛飾郡杉戸町大字下高野233地先から北葛飾郡松伏町下赤岩 中川合流点まで
    - 右岸:南埼玉郡宮代町和戸3丁目14地先から越谷市増森 中川合流点まで
- 指定の前提となる降雨
  - 中川流域の48時間総雨量596mm
- 関係市区町村 杉戸町、宮代町、春日部市、松伏町、越谷市、吉川市
- その他計算条件等
  - この図は、利根川水系大落古利根川の水位周知区間において一定の条件で破壊等させた時及び、越水又は溢水させた時の氾濫解析結果を基に作成したものです。
  - 氾濫解析は、対象区間をおよそ25m間隔格子(計算メッシュという)に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
  - 利根川水系大落古利根川の水位周知区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。





# 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



凡例

浸水継続時間	～ 12時間
12時間～ 24時間 (1日間)	
24時間～ 72時間 (3日間)	
72時間～ 168時間 (1週間)	
洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川	
河川等範囲	
市区町村界	

埼玉県 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1 説明文

- この図は、利根川水系大落古利根川の県管理区間について、想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。
- この図は、作成時点の利根川水系大落古利根川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、各シミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- 作成主体 埼玉県県土整備部河川砂防課
- 公表年月日 令和2年5月26日
- 告示番号 埼玉県告示第541号
- 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項（水位周知河川）
- 対象となる水位周知河川
  - 利根川水系大落古利根川（実施区間）
    - 左岸：北葛飾郡杉戸町大字下高野233地先から北葛飾郡松伏町下赤岩 中川合流点まで
    - 右岸：南埼玉郡宮代町和戸3丁目14地先から越谷市増森 中川合流点まで
- 算出の前提となる降雨 中川流域の48時間総雨量596mm
- 関係市区町村 杉戸町、宮代町、春日部市、松伏町、越谷市、吉川市
- その他計算条件等
  - この図は、利根川水系大落古利根川の水位周知区間において一定の条件で破壊等させた時及び、越水又は溢水させた時の氾濫解析結果を基に作成したものです。
  - 氾濫解析は、対象区間をおよそ25m間隔格子（計算メッシュという）に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
  - 利根川水系大落古利根川の水位周知区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水位置を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。



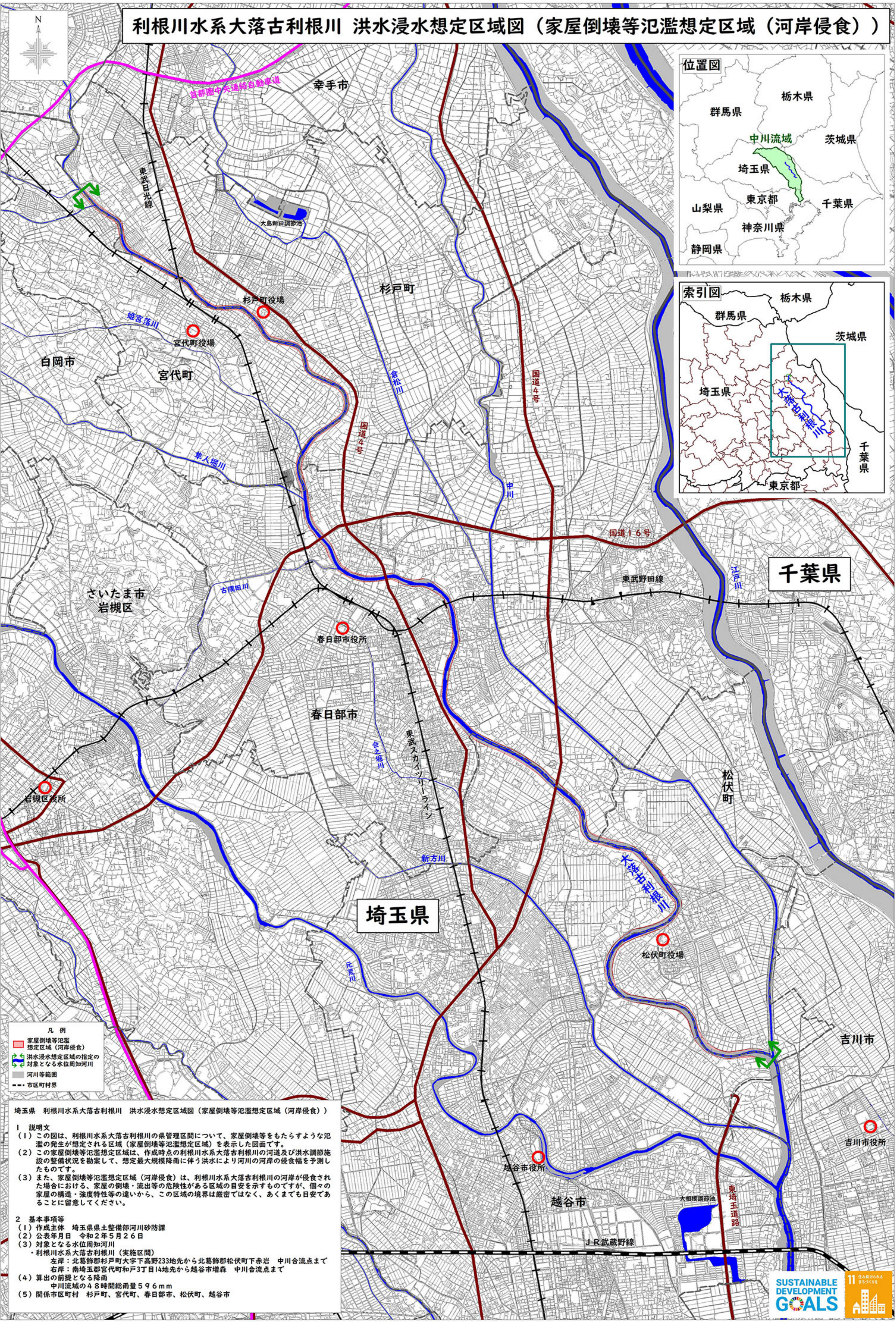


利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））

該当なし



# 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））



- 凡例**
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
  - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
  - 河川等範囲
  - 市区町村界

埼玉県 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））

**1 説明文**

- (1) この図は、利根川水系大落古利根川の県管理区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、作成時点の利根川水系大落古利根川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により河川の河岸の侵食幅を予測したものです。
- (3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）は、利根川水系大落古利根川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることを留意してください。

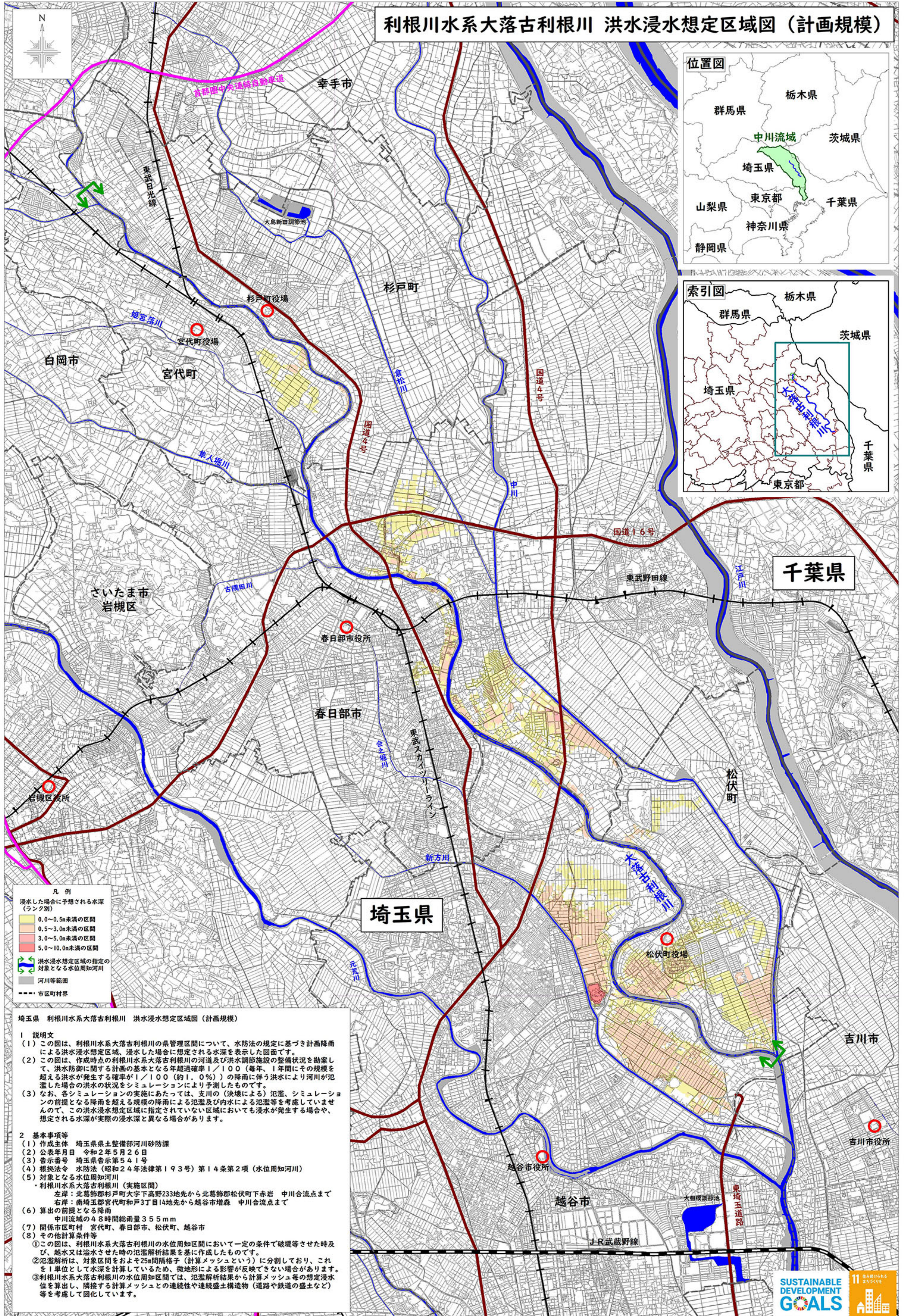
**2 基本事項等**

- (1) 作成主体 埼玉県県土整備部河川砂防課
- (2) 公表年月日 令和2年5月26日
- (3) 対象となる水位周知河川
  - ・利根川水系大落古利根川（実施区間）
  - 左岸：北葛飾郡杉戸町大字下高野233地先から北葛飾郡松伏町下赤岩 中川合流点まで
  - 右岸：南埼玉郡宮代町和戸3丁目14地先から越谷市増森 中川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
  - 中川流域の48時間総雨量596mm
- (5) 関係市区町村 杉戸町、宮代町、春日部市、松伏町、越谷市





# 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)



- 凡例**
- 浸水した場合に予想される水深 (ランク別)
  - 0.0~0.5m未満の区間
  - 0.5~3.0m未満の区間
  - 3.0~5.0m未満の区間
  - 5.0~10.0m未満の区間
  - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
  - 河川等範囲
  - 市区町村界

**埼玉県 利根川水系大落古利根川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)**

**1 説明文**

- この図は、利根川水系大落古利根川の県管理区間について、水防法の規定に基づき計画降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この図は、作成時点の利根川水系大落古利根川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/100 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100 (約1.0%) の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の洪水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、各シミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2 基本事項等**

- 作成主体 埼玉県土木整備部河川砂防課
- 公表年月日 令和2年5月26日
- 告示番号 埼玉県告示第541号
- 根拠法令 水防法 (昭和24年法律第193号) 第14条第2項 (水位周知河川)
- 対象となる水位周知河川
  - 利根川水系大落古利根川 (実施区間)
    - 左岸: 北葛飾郡杉戸町大字下高野233地先から北葛飾郡松伏町下赤岩 中川合流点まで
    - 右岸: 南埼玉郡宮代町和戸3丁目14地先から越谷市増森 中川合流点まで
- 算出の前提となる降雨
  - 中川流域の48時間総雨量355mm
- 関係市区町村 宮代町、春日部市、松伏町、越谷市
- その他計算条件等
  - この図は、利根川水系大落古利根川の水位周知区間において一定の条件で破壊等させた時及び、越水又は溢水させた時の氾濫解析結果を基に作成したものです。
  - 氾濫解析は、対象区間をおよそ25m間隔格子 (計算メッシュという) に分割しており、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
  - 利根川水系大落古利根川の水位周知区間では、氾濫解析結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物 (道路や鉄道の盛土など) 等を考慮して図化しています。

